

平成13年度

複十字シール図案決定！

応募作品1,486点

テーマ 花

平成13年度採用の複十字シール図案募集は、テーマを「花」として行われた。応募総数は1,486点。内訳は、一般の部414点、ジュニアの部1,072点（高校生404点、中学生530点、小学生138点）。これらの作品について、昨年11月29日、結核予防会本部で11名の審査員により、図案審査会が行われた（結核予防会主催、日本放送協会・毎日新聞社後援）。

第一次選考では、一般の部40数点、ジュニアの部として高校生、中学生及び小学生が各30数点ずつ選ばれた。

次に、ジュニアの部の第二次選考が投票によって行われ、最終選考投票の結果、奨励賞小・中・高から各1点、ジュニア賞11点選ばれた。

また、同様に投票により、一般の部の優秀賞6点、佳作5点選ばれた。

最後にシール採用となる最優秀賞の選考が行われ、一般の部の優秀賞6点とジュニアの部の奨励賞3点の中から投票によって3点選ばれた。

（事業部資金課）

平成13年度採用複十字シール図案審査に入選された方々（敬称略）

最優秀賞 藤本綾子（神奈川・東台小3年）、花田功（福岡）、入口明（東京）

〔一般の部〕

優秀賞 山本幹祐（京都）、木部満（埼玉）、青司宮子（静岡）、村田憲明（石川）

佳作 山本幹祐（京都）、織田直子（京都）、石川洋（千葉）、斎藤茂（奈良）、宮崎督飛郎（京都）

特別奨励賞 吉村明子（千葉）

〔ジュニアの部〕

奨励賞 林沙希子（香川・善通寺西高2年）、小野美里（東京・下里中2年）、藤本涼子（神奈川・東台小6年）

ジュニア賞

戸城舞子（香川・善通寺西高2年）、矢野千尋（香川・善通寺西高2年）、山川博史（福岡・玄洋高2年）、田中真梨子（福岡・玄洋高1年）、堀早弥香（香川・協和中3年）、小野美里（東京・下里中2年）、橋本梓（香川・協和中）、荻野真衣（埼玉・加治中1年）、吉原あかね（東京・青梅市第二小）、三由紗哉加（石川・稚松小4年）、田村聡美（神奈川・市場小2年）



審査委員長評
グラフィックデザイナー
福田繁雄

複十字シール運動も半世紀を迎えることになりました。この50周年を記念すべきシールのテーマは「花」、どんな「花」が全国から集まり咲いてくれるのか、審査員一同、大変楽しみにしていました。「花」という具体的なテーマなので、文字通り華やかな、前回は上回る、1,486点の力作が集まりました。「花」のシールや切手は世界中で発行されているという実情もあって、カラフルな出品作品を前にして、新鮮

でユニークな作品を選出するのにとまどったというのが、正直なところでした。花を元気に育てる、明るい希望を素直に表現したジュニアの藤本綾子さんの作品。そして、花束を体いっぱい抱えた可愛らしい少女のユーモラスなシールは一般の入口明さんの作品。温かな色調で満開の梅園の中の小鳥を明るくデザインした花田功さんの作品が、50周年記念シールにふさわしい華やかさで、最優秀賞に輝きました。

最優秀賞受賞者の言葉



「いいきもち、うれしいな」
藤本綾子さん 横浜市立東台小学校3年



私は、お花の気持ちを絵で表現できないかなと思いながら、かいてみました。
うれしい時、楽しい時、つらい時、おこる時、悲しい時など、いろいろあります。
でも、どのお花も、気持ちよさそうに太陽の光をあび、水をあびて、うれしそうにしている
時が、いいと思いました。
私の家の庭の水仙も、つぼみがふくらんできています。朝、太陽があたると、うれしいよう
に見えます。
自分のかいた絵が、シールのデザインに選ばれてびっくりしましたが、とってもうれしい気
持ちです。



「紅梅の香り」
花田 功さん デザイナー



日本の自然には、実に多くの花が私達に季節の美しさを知らせます。植物の中でも足を止め
させる梅の花。私もよく小さな鉢を買って一人喜んでいました。
早春の山里に紅梅の花、匂いがいっぱい漂う陽だまりの枝でうぐいすが寄り添って春の到来
を唄っている。四季を幾たび廻って花が一斉に咲く春。21世紀は人の生命に、夢も一層ふくら
み全世界の人々に結核のない花咲く春が来ることを願います。
この度も荣誉ある賞を戴き、生涯の喜びでいっぱいです。今後も微力な私ですが、努力に励
みたいと思います。



「花束（おめでとうの言葉を添えて）」
入口 明さん 公務員



両腕から溢れるくらい大きな花束を抱いている女の子。その花束の花の香りに運ばれて優
しく聞こえてくるメッセージ。
「
」...
こんなシーンに自分がいたらきっと...そんな思いを描いてみました。
この「
」にいろんなメッセージを乗せて全世界に飛んで行って欲しいと思います。そ
して、いつかはきっと結核のない社会がくることを祈っています。
この度の受賞、誠にありがとうございました。この絵が結核のない社会の実現に向けて少
しでもお役にたてれば幸いと思います。

審査員

委員長 福田繁雄（グラフィックデザイナー・日本グラフィックデザイナー協会会長）

委員 磯田尚男（愛知県立芸術大学・中国南京芸術学院
名誉教授）
新井苑子（イラストレーター）
大野博司（NHKアート美術製作本部シニアア
ートプロデューサー）
鈴木義典（毎日新聞社文化事業部長）
草木里一郎（大蔵省印刷局主管）

相津延美（京都府支部常務理事）
古内明郎（青森県支部専務理事）
山田三枝子（健康を守る婦人会<東京>会長）
大池真澄（本会理事長）
羽入直方（本会専務理事）
佐々木忠雄（本会総務部長）

